



ウェビナー：2026年の日本におけるスマート滅菌

MELAGウェビナーで日常業務の課題を克服：2026年の日本におけるスマート滅菌

日本の多くの医療機関は、スペースの制約、患者数の増加、衛生基準の厳格化といった課題に直面しています。従来のオートクレーブでは対応しきれない場合が多く、その結果、業務の流れが非効率になり、時間的プレッシャーが生じ、スタッフに不必要なストレスがかかることにつながっています。

本ウェビナーでは、専門知識と適切な機器を組み合わせることで、安全かつ省スペース、そして時間効率に優れた再処理ワークフローを構築し、日々の診療業務を大幅に効率化する方法をご紹介します。

MELAGの衛生専門家である中村健太郎博士が登壇する無料ウェビナーにご参加ください。蒸気滅菌における最新の動向や基準についてご紹介します。また、同クラスで世界最速を誇るオートクレーブについても、独占的な最新情報をお届けします。これらのオートクレーブは、安全性、効率性、使いやすさを最大限に追求し、完璧に調和したコンセプトのもとで設計されています。

ご期待ください：

- ✓ 明確な比較：クラスSとクラスBの蒸気滅菌——あなたの診療所にはどちらの手法が適しているか？
- ✓ 最適な滅菌および乾燥結果を得るための、プログラムの選択、設定、および定期的な試験に関するベストプラクティス
- ✓ 最短時間で大量の測定機器を処理するための戦略
- ✓ 独占初公開：Vacuclave 105 / 305 – 業界最速のサイクルタイムと直感的な操作コンセプトを搭載

日時：2026年6月2日（火）午後7時（日本時間）

所要時間：約60分

形式：オンラインウェビナー [参加者全員にMELAG衛生証明書を発行]



ゲバウファミリーと中村健太郎博士



衛生管理の能力